

芦屋町教育委員会会議録

令和3年第7回定例会

日 時 令和3年7月2日(金) 9時00分 ～ 10時10分

場 所 芦屋町役場3階 課長会議室

「出席委員」	委 員	長 戸 隆 弘
	委 員	井 上 弘 行
	委 員	森 山 真 奈 美
	教 育 長	三 柵 賢 二

「委員以外の出席者」	学校教育課長	木 本 拓 也
	生涯学習課長	本 石 美 香
	指 導 主 事	大 貫 昌 平
	指 導 主 事	森 田 恵 美 子

「書 記」	学校教育係長	矢 野 健 太
-------	--------	---------

「議事日程」

第1 会期の日程について

第2 会議録署名委員の指名について

第3 教育長提出議案

第4 協議事項

○令和3年度芦屋町教育大綱推進プランについて

○令和4年度福岡県教育予算編成にかかる要望について

第5 報告・連絡

○7月、8月の行事について

第6 その他

○教育長

「開会宣告」

ただいまから令和3年第7回芦屋町教育委員会定例会を開会します。

— 開会宣告 9時00分 —

「会議録署名委員」

- 教育長 本日の署名委員について、資料は井上委員・吉崎委員になっていますが、吉崎委員が欠席のため、井上委員・森山委員にお願いします。

第3 教育長提出議案

- 教育長 教育長提出議案はありません。

第4 協議事項

●令和3年度芦屋町教育大綱推進プランについて

- 教育長 (令和3年度芦屋町教育大綱推進プランについて説明※資料のとおり)
「補足」学校教育の取り組みについて、令和2年度分をベースに校長、教頭、主幹教諭と協議し、赤字の部分が付加・修正しています。

- 生涯学習課長 (令和3年度芦屋町教育大綱推進プランについて説明※資料のとおり)

「補足」社会教育の取り組みについて、令和2年度から柱になる部分を変えていません。一方で、第6次芦屋町総合振興計画の開始や二人目の鋳物師が独立する等大きな転換期でありましたので、その点を反映し、赤字で修正等を行っています。

- 教育委員 学校教育の取り組みの部分で、「小・中の一貫教育の推進」の具体策に「小中連携強化による英語力の向上」とあり、指標に「中3IBAテスト平均スコア県平均以上」とあります。小・中一貫教育については、英語以外にも取り組んでいると思いますが、英語以外の指標は考えていますか。

- 教育長 英語以外の学力に関する指標は、「基礎・基本となる学力の定着」の「学力調査等で標準化得点100以上」等と示しています。ご指摘のように、小・中一貫教育は英語以外の教科でも行っていますが、特に今後力を入れていきたいという思いがありますので、あえて「英語力の向上」を具体策とし、指標を掲げております。

- 教育委員 「国語、算数・数学でC判定児童・生徒25%以下」との指標がありますが、学校は20%以下を目標にしているように感じているのですが、教育委員会としては25%以下を目標値とするのですか。

- 教育長 現状で達成できていない学校が多くあることを踏まえ、高すぎることなく、努力が実れば現実的に超えられるハードルとして設定した数値としています。これが、例年25%以下をクリアできるようになれば、ワンランクあげて20%以下に修正していきたいと考えています。

- 教育委員 社会教育の取り組みの部分で、指標に「学び合いルーム及び祖父母学

級の延べ参加者数の増」とあります。学び合いルームについては既に中止が決定していますが、指標として掲げていいのでしょうか。

○生涯学習課長 確かに令和3年度は中止としましたが、学び合いルーム自体は継続して実施していきたい事業ですので、できれば指標としてはこのまま残していきたいと考えています。

○教育委員 今回、国の重要文化財に指定されている芦屋釜を購入しましたが、この活用に関する記載がないのですが、どのようにお考えですか。

○生涯学習課長 6月27日まで特別展を開催し、芦屋釜を展示しておりましたが、今後、釜の里の施設改修が完了するまでの概ね3年間は、九州国立博物館で保管されることとなります。このため、施設改修が完了し、芦屋釜が戻ってくるまでは積極的な活用はできない状況となります。

○教育委員 指標に「主要教科の単元ごとの定着度85%以上」とあり、いわゆる5教科のことを言われていると思います。では、美術や技術、音楽等は主要ではないのか、と指摘を受けることも考えられるため、主要という表現は、別の表現にすべきではないかと考えます。

○教育長 主要という言葉は削除する方向で検討したいと思います。他に意見がないようでしたら、本日持ち帰り、今一度資料に目を通していただいたうえで、次回の定例会にて改めて意見を伺いたいと思います。

●令和4年度福岡県教育予算編成にかかる要望について

○教育長 令和4年度福岡県教育予算編成にかかる要望について

○学校教育課長 (令和4年度福岡県教育予算編成にかかる要望について説明※資料のとおり)

○教育委員 ICT支援員の配置及び教師用デジタル教科書導入については、私が意見をしました。幸い芦屋町は導入できていますが、郡内を見ても導入できているところが少なく、上手くICT機器を活用できていないと考えるためです。ただし、芦屋町としては既に導入できているため不要かもしれません。

○教育長 現在は、町単費で導入しているため、国や県に予算措置をお願いするということはおかしいことではないと思います。ただし、要望したからといって実現するものではありません。

○教育委員 私もICT支援員や教師用デジタル教科書は必要なものと考えています。実現しなくても要望し続けることは教育委員の義務だと思いますので、要望すべきと考えます。それと、「30人学級以下の早期実現」との要望事項がありますが、私は小学校低学年については、30人でも多いと考えています。このため、要望事項にある30人学級を早期

に実現してもらい、次の段階に進んでいくことの重要性も伝えていく必要があると思います。

○教育委員 私も同様に意見していいと思います。この要望は、芦屋町単独の要望として提出するのですか。どこかが取りまとめて、同じような意見等を整理して、提出されるのですか。

○学校教育課長 福岡県市町村教育委員会連絡協議会として要望するもので、事務局である糸島市が取りまとめ要望することになります。

○教育長 それではこのまま要望していきたいと思います。

第5 報告・連絡

●7月、8月の行事について

○教育長 7月、8月の行事について

○学校教育課長 (7月、8月の行事について説明 ※資料のとおり)

○生涯学習課長 (7月、8月の行事について説明 ※資料のとおり)

第6 その他

○教育委員 登下校の安全対策に関して、先日千葉県でトラックにより事故がありました。これについて、横断歩道が薄くなっている、グリーンベルトが必要ではないか等、学校でも点検を行っていると思いますが、PTA役員等にも協力してもらい、点検することが大切ではないかと感じました。

○教育長 文科省からの通知はまだ届いておりませんが、早々に点検に関する通知が届くものと想定しています。これにより、芦屋町も一斉点検を実施したいと考えております。

○教育委員 登下校時の車での送迎が多いように感じます。確かに安全は確保できるかもしれませんが、失っているものもたくさんあるように感じています。年度当初に歩いて登校するようにとの文書を出しているようですが、晴れの日でも送迎が多いようですので、歩いてくるようにとの指導を続けていただきたいと思います。

○教育長 健康づくりの観点からは、歩いてくる方が望ましいと考えますので、歩いてくるようにとの通知は行っています。確かに、送迎の車は多いように感じっていますが、これについては保護者の判断に任せるしかないと考えています。

○教育委員 バス通学が多い地区等、学校から遠いため車で送迎している家庭もあ

ります。このため、年度当初に歩くことを推奨する通知を行うことは良いと思いますが、車での送迎を完全に規制するような方法は、学校と家庭でトラブルを生み、教員の負担に通じるように感じます。

○教育長

今言われたように、年度当初やPTA 総会等時期を見て通知することが自然だと思いますので、時期を見て学校長から呼びかけを続けていきたいと思っています。

○教育長

例年の事ではありますが、令和2年度の「芦屋町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況についての点検及び評価報告書」について、現在、福岡教育大学の生田教授に意見書をお願いしているところです。意見書ができましたら教育委員の皆さんにお配りしますので、内容を確認していただき、次回定例会の後に開催される総合教育会議の中で、意見をいただければと思います。

「閉会宣告」

8月の定例会は8月2日（月）9時00分から開催します。

9月の定例会は9月1日（水）13時30分から開催します。

— 閉会宣告 10時10分 —